

社会資本総合整備計画(第3回変更)

計画名称:人々が集い文化を奏でる中心市街地の創造と賑わいのあるまちづくり

ふくしま しらかわし
福島県 白河市

平成28年3月

社会資本総合整備計画

計画の名称	人々が集い文化を奏でる中心市街地の創造と賑わいのあるまちづくり		
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度（5年間）	交付対象	福島県白河市
計画の目標	<p>本市中心市街地は、城下町として長い歴史の中で、文化や伝統を育み、地域の交流や都市の交流を創造し、白河地方の中核としてその機能を果たしてきた。しかしながら都市機能の郊外への分散化や社会環境の変化などにより、中心市街地の空洞化、拠点性の喪失が進み、まちなかの魅力や賑わいが失われつつある。</p> <p>また、中心市街地内に立地する現市民会館は、昭和39年建築で老朽化が進行し、施設機能が現在の芸術文化のニーズに応えられていないことや周囲の狭隘な道路及び駐車場不足などにより、芸術文化活動の場としての利用が低下してきており、さらには東日本大震災の深刻な被災により、劣化の状況が進み、根本的な文化芸術施設としての存続が困難なものとなっている。さらに、中心市街地市民交流センター（マイタウン白河）についても同様であり、昭和46年建築で老朽化していることや、大型商業施設が閉店撤退した施設であるため、施設全体が店舗形態であることから、施設の機能低下により市民や文化活動団体などの利用者から新たなニーズが生じている。</p> <p>これらのことから、本計画により現市民会館に代わる文化芸術を機軸とした市民交流拠点として新たな市民文化会館及び中心市街地市民交流センター（マイタウン白河）を整備することにより、市民の文化芸術活動の活性化を図るとともに、中心市街地の魅力を高め、賑わいの創出を図ることを目標とするものである。</p>		

計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地内平日歩行者通行量を2,734人/日(H23)から2,750人/日(H28)に増加 市民会館利用者数を36,450人/年(H22)から86,000人/年(H28)に増加 中心市街地市民交流センター（マイタウン白河）利用者数を78,729人/年(H24)から100,000人/年(H28)に増加
----------------	---

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H24当初)	中間目標値	最終目標値 (H28末)	
中心市街地内の8地点における平日歩行者通行量を調査する。	2,734人/日	—	2,750人/日	
市民会館利用者数を調査する。	36,450人/年	—	86,000人/年	
中心市街地市民交流センター（マイタウン白河）に係る年間利用者数を調査する。	78,729人/年	—	100,000人/年	

全体事業費	合計 (A+B+C)	11,369百万円	A	9,419百万円	B	0百万円	C	1,950百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	17.2%
-------	---------------	-----------	---	----------	---	------	---	----------	-------------------------	-------

交付対象事業

A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-A-1	住宅	一般	白河市	直接	白河市	中心市街地文化ゾーン地区暮らし・にぎわい再生事業	(仮称)白河市市民文化会館施設整備 面積 約4.6ha	白河市						8,347	
1-A-2	住宅	一般	白河市	直接	白河市	中心市街地交流拠点再生地区暮らし・にぎわい再生事業	白河市中心市街地市民交流センター 大規模改修工事 面積 約0.2ha	白河市						1,072	
合計													9,419		

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-C-1	住宅	一般	白河市	直接	白河市	(仮称)白河市市民文化会館建設事業	(仮称)白河市市民文化会館関連施設 整備、用地取得	白河市						1,480	
1-C-2	住宅	一般	白河市	直接	白河市	(仮称)白河市市民文化会館運営支援事業	(仮称)白河市市民文化会館管理運営 計画策定、開館記念事業	白河市						42	
1-C-3	住宅	一般	白河市	直接	白河市	安全・安心身近な整備事業	側溝整備、歩道整備	白河市						140	
1-C-4	住宅	一般	白河市	直接	白河市	白河市中心市街地市民交流センター大規模改修事業	施設整備、耐震補強工事、外壁改修工事	白河市						288	
合計													1,950		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	基幹事業の(仮称)白河市市民文化会館建設に必要な用地の取得及び関連施設の整備を行うことにより、中心市街地の賑わい創出に寄与する。	
1-C-2	新たな市民文化会館が単なる鑑賞の場としてでなく、市民の文化芸術活動を促進し、日常的な賑わいを創造する地域の交流拠点として機能させることにより、基幹事業周辺地域の活性化を図る。	
1-C-3	基幹事業周辺地域の歩行エリアの整備を行い、狭あい道路の側溝の改修及び蓋掛け、歩道の段差等の解消を図ることにより、まちなかの回遊性向上に寄与する。	
1-C-4	公共的な施設として現行の耐震基準に適合させる耐震補強工事を実施するとともに、基幹事業と一体となって施設の機能向上を図る諸室を整備する。また、交流施設の顔づくりとして外観等を整備し良好な都市景観を形成する。	